【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和5年6月15日(2023.6.15)

【公開番号】特開2022-52128(P2022-52128A)
【公開日】令和4年4月4日(2022.4.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-059
【出願番号】特願2020-158320(P2020-158320)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ 11/42(2006.01)
Ｂ４１Ｊ 11/70(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ 11/42
Ｂ４１Ｊ 11/70

【手続補正書】
【提出日】令和5年6月7日(2023.6.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、印刷装置、制御方法、及び、プログラムに関する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明に係る第１の態様の印刷装置は、被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置であって、次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御手段を備える、ことを特徴とする。
また、本発明に係る第２の態様の印刷装置は、被印刷媒体を搬送する搬送部と、前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドと、前記搬送部と前記印刷ヘッドを制御するコントローラと、を備え、前記コントローラは、第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記印刷ヘッドによる前記第１情報の印刷後であって前記搬送部による前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する、ことを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明に係る第１の態様の制御方法は、被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実

行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置が実行する制御方法であって、次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御処理を含む、ことを特徴とする。

また、本発明に係る第２の態様の制御方法は、被印刷媒体を搬送する搬送部と前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを備える印刷装置が実行する制御方法であって、第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記被印刷媒体を搬送するように、前記搬送部を制御し、且つ、前記第１情報を印刷するように、前記印刷ヘッドを制御し、前記第１情報の印刷後で前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する、ことを特徴とする。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明に係る第１の態様のプログラムは、被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置のコンピュータを、次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御手段として機能させる、ことを特徴とする。

また、本発明に係る第２の態様のプログラムは、被印刷媒体を搬送する搬送部と前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを備える印刷装置のコンピュータに、第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記被印刷媒体を搬送するように、前記搬送部を制御し、且つ、前記第１情報を印刷するように、前記印刷ヘッドを制御し、前記第１情報の印刷後で前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する処理を実行させる、ことを特徴とする。

【手続補正５】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置であって、
次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御手段を備える、
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項２】
前記制御手段は、前記次回の印刷内容が前記今回の印刷内容と異なる場合には、前記被印

刷媒体における前記予備的印刷内容が印刷された箇所を前記被印刷媒体における前記次回の印刷内容が印刷された箇所から前記切断手段が前記次回の印刷のときに切り離すように制御する、
ことを特徴とする請求項１に記載の印刷装置。
【請求項３】
前記制御手段は、前記次回の印刷内容が前記今回の印刷内容と同じ場合には、前記次回の印刷内容のうち既に前記予備的印刷内容として印刷された内容の印刷が前記次回の印刷のときに省略されるように制御する、
ことを特徴とする請求項１または２に記載の印刷装置。
【請求項４】
前記制御手段は、前記被印刷媒体における前記今回の印刷内容が印刷された箇所が前記被印刷媒体における前記予備的印刷内容が印刷された箇所から前記切断手段が前記今回の印刷のときに切り離すように制御する、
ことを特徴とする請求項１から３の何れかに記載の印刷装置。
【請求項５】
被印刷媒体を搬送する搬送部と、
前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドと、
前記搬送部と前記印刷ヘッドを制御するコントローラと、
を備え、
前記コントローラは、第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記印刷ヘッドによる前記第１情報の印刷後であって前記搬送部による前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する、
ことを特徴とする印刷装置。
【請求項６】
前記被印刷媒体の搬送方向に対して前記印刷ヘッドよりも下流側に配置された、前記被印刷媒体を切断する切断装置を備え、
前記コントローラは、前記搬送終了時において前記切断装置と前記印刷ヘッドの間に留まる前記被印刷媒体の領域に、前記予備的印刷を行う、
ことを特徴とする請求項５に記載の印刷装置。
【請求項７】
前記コントローラは、前記第１印刷命令後に第２情報の印刷を指示する第２印刷命令が入力されると、
前記第２情報が前記予備的印刷で印刷された予備情報に対して前方一致でない場合に、前記第２情報を先頭から印刷するように、前記印刷ヘッドを制御し、
前記第２情報が前記予備情報に対して前方一致である場合に、前記第２情報を途中から印刷するように、前記印刷ヘッドを制御する、
ことを特徴とする請求項６に記載の印刷装置。
【請求項８】
前記コントローラは、前記第１印刷命令後に前記第２印刷命令が入力されると、前記第２情報が前記予備情報に対して前方一致でない場合に、前記被印刷媒体の前記予備情報が印刷された領域と前記被印刷媒体の前記第２情報が印刷された又は印刷される領域の間で前記被印刷媒体を切断するように、前記切断装置を制御する、
ことを特徴とする請求項７に記載の印刷装置。
【請求項９】
前記コントローラは、前記第１情報に基づいて、前記第１情報が前記予備的印刷で印刷される予備情報に対して前方一致するように、前記予備情報を作成する、
ことを特徴とする請求項５から８の何れかに記載の印刷装置。
【請求項１０】
被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印

刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置が実行する制御方法であって、
次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御処理を含む、
ことを特徴とする制御方法。
【請求項１１】
被印刷媒体を搬送する搬送部と前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを備える印刷装置が実行する制御方法であって、
第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記被印刷媒体を搬送するように、前記搬送部を制御し、且つ、前記第１情報を印刷するように、前記印刷ヘッドを制御し、
前記第１情報の印刷後で前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する、
ことを特徴とする制御方法。
【請求項１２】
被印刷媒体に対しての印刷ヘッドによる印刷実行位置と前記被印刷媒体に対しての切断手段による切断実行位置とが筐体内において所定の距離だけ離間しているとともに、前記印刷実行位置を通過後に前記切断実行位置を通過するように前記被印刷媒体が前記筐体内を搬送される印刷装置のコンピュータを、
次回の印刷内容が今回の印刷内容と同じときの場合にそなえて今回の印刷のときに今回の印刷内容に続けて今回と同じ印刷内容のうち前記所定の距離に対応した長さ分を予備的印刷内容として前記被印刷媒体に印刷するように制御する制御手段として機能させる、
ことを特徴とするプログラム。
【請求項１３】
被印刷媒体を搬送する搬送部と前記被印刷媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを備える印刷装置のコンピュータに、
第１情報の印刷を指示する第１印刷命令が入力されると、前記被印刷媒体を搬送するように、前記搬送部を制御し、且つ、前記第１情報を印刷するように、前記印刷ヘッドを制御し、
前記第１情報の印刷後で前記被印刷媒体の搬送終了前に、前記第１情報に基づく予備的印刷を行うように、前記印刷ヘッドを制御する処理を実行させる、
ことを特徴とするプログラム。